



●会長／大澤 力

●幹事／森田雅巳

●公共イメージ向上委員長／斎藤将彦

例会日／毎週木曜日12時30分 例会所／新潟市中央区川端町6丁目53 ホテルオークラ新潟 TEL:025-224-6111

事務所／〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町905番地 第二西堀ビル5階 TEL:025-222-5050 FAX:025-222-5051

創立年月日／昭和50年6月5日 RI加盟年月日／昭和50年6月25日

第2,122回

2019・9月5日

本日の例会案内(9月5日)

卓話

『健康寿命の延伸に向けて』

新潟市保健衛生部次長

(健康づくり政策担当) 高野 真弓 氏

新潟市保健衛生部保健衛生総務課

健康政策室 主幹 高島 純子 氏

第2120回 2019年8月22日例会報告

点 鐘

斉 唱 ロータリーソング『我等の生業』

握手タイム

会長挨拶 大澤会長

先週はお盆休会で、ゆっくり静養されましたでしょうか？8月はRIが設定した会員増強・新クラブ結成推進月間とお伝えしましたが、いよいよ今月の大本命、第2560地区NO.1のビッグクラブ新潟南RCさんの会員増強の秘訣を角南さんからお話頂きます。なので、本日はもう一つの月間テーマ、新クラブの結成方法について紹介します。

新ロータリークラブ設立に必要なもの

①新クラブアドバイザー：通常、地区ガバナーが新クラブアドバイザーを任命するか、地区ガバナー自身が地区新クラブ結成推進委員会を組織し対応します。

②スポンサークラブ：必須ではありませんが、強く奨励されています。スポンサークラブの支援によって、新クラブの成功率が最高10%高くなる事が過去の実績で分かっているそうです。

③創立会員：クラブ設立に必要とされる創立会員は最低20人ですが、25人以上を確保するのがベストです。25人いれば、創立2~3年後のクラブ終結のリスクが大きく軽減するためだそうです。もしも20人集まらなければ衛星クラブを立ち上げ、

20人となった時点でロータリークラブとして正式に加盟する方法もあります。

最低限必要なものは以上の3点ですが、新クラブを作る地域人口の目安は10,000人だそうです。また、RI加盟申請書には①クラブの名称②クラブの情報(代表Eメールアドレス・地区番号・ガバナー名)③新クラブアドバイザー名④スポンサークラブ名⑤クラブの役員名(会長・幹事・会長エレクト等)⑥RI加盟金(1人15\$)⑦ロータリー雑誌の購読先⑧例会場所・曜日・時間を明記し、RI定款やRI細則等に従う旨の署名を会長・幹事がし、創立会員のリストを添付して、地区ガバナーに提出します。地区ガバナーは内容確認を行ったうえで署名し、これをRI日本事務局クラブ・地区支援室に提出します。通常これがRIから認証されるまで1年ほどかかり、おおむね2年くらいで新クラブ設立となるそうです。

新クラブと言いますとEクラブは既によく知られていますが、最近では米山学友中心の新クラブや、外国籍会員中心の新クラブ、大学内に大学教授及び学生を中心とした新しいタイプのクラブも次々に出来ているそうです。また、衛星クラブ制度をうまく利用し、定年を迎えたロータリアン中心の低価格会費の衛星クラブも山形に存在するそうです。

こういった新しい発想で新クラブを結成するのも会員増強の切り札の一つとご理解頂ければ幸いです。

社会奉仕委員会 岡田委員長

8月17日の報告とお礼

米山奨学委員会 姉崎委員長

加地正樹君から1万円いただきました。

野球同好会 鈴木キャプテン

8月24日の18時から中地区運動広場にて練習試合を行います。